



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2018.12月号

平成30年度 かながわの遺跡展

潮風と砂の考古学

平成30年12月1日(土)～平成31年1月6日(日)

修繕工事中ですが 1階特別展示室のみ部分開館します

神奈川県教育委員会では毎年、県内市町村と共催して「かながわの遺跡展」を開催しています。

平成30年度は平塚市博物館で開催します。湘南砂丘上に多くの遺跡が展開する平塚にちなみ「潮風と砂の考古学」がテーマです。

平塚市域はもちろん、横浜、鎌倉、小田原など神奈川県下の海近くの遺跡から出土した資料を一堂に集め、潮風とともに生きた人々の足跡をたどります。



銅鍔



変形四獣鏡



ガラス玉・管玉

水晶製ソロバン玉



水晶製勾玉

平塚市指定重要文化財
変形四獣鏡他 真土大塚山古墳出土資料 一括

展示解説(各回約1時間)

12月 8日(土) 11:30～

12月 16日(日) 13:30～

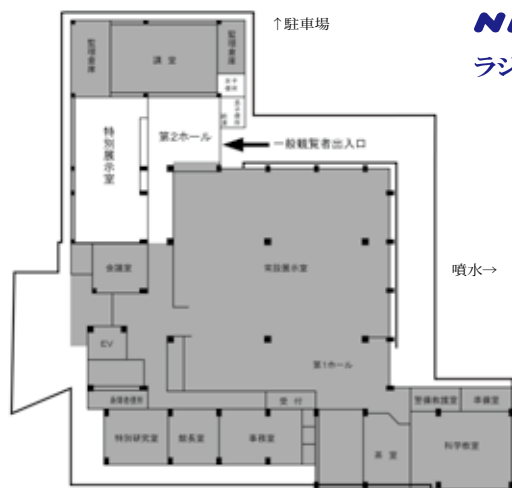
主催 神奈川県教育委員会・平塚市博物館

後援 神奈川新聞社・朝日新聞横浜総局・毎日新聞社横浜支局・読売新聞横浜支局

産経新聞社横浜総局・東京新聞横浜支局・日経新聞社横浜支局

NHK 横浜放送局・+vkk・共同通信社横浜支局・時事通信社横浜総局

ラジオ日本・Fm yokohama 84.7



内装修繕工事を実施しておりますので、博物館正面入口、ならびに常設展示室、プラネタリウム室は引き続きご利用いただけません。

「かながわの遺跡展」開催中は、博物館北側の第2ホールが出入口となり、特別展示室のみの観覧となります。

また、博物館刊行物の有料頒布も中止しておりますので、ご了承ください。

開館時間は午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)です。

相模川流域ジオツアー入門

「相模川流域ジオツアー入門」は、相模川流域の地質や地形、そこに根付いた人々の文化や歴史について、直接その目で観察することで学ぼうという企画です。今年度の第2回は、湘南平周辺を歩き、大磯丘陵の地形や地層、史跡を観察します。

第2回 「湘南平周辺の地形と地層」

- 実施日 : ① 12月22日(土) 午後1時30分～午後4時30分
② 1月6日(日) 午後1時30分～午後4時30分
(同じ内容で2回実施します。どちらかご希望の日を選んでご参加ください)
- 参加申込: 往復はがきに行事名・住所・氏名・電話番号・どちらかご希望の日を記入してお申込みください。
- 締切 : 12月12日(水)(当日消印有効)
- 定員 : 各回20名(応募多数の場合抽選)
- 備考 : 雨天時中止
- 講師 : 野崎 篤(当館学芸員)



↑湘南平からみた相模湾岸。湘南平はなぜこんなに高いのでしょうか？



↑湘南平の南斜面側にある楊谷寺谷戸横穴墓群。大磯周辺に横穴墓が多く見られるのも、地質とかがわりがあります。

天井面モルタル剥落・工事休館中

ご迷惑をおかけいたします

休館が続き、皆様にご迷惑をおかけいたしております。

天井面モルタル内装の剥落が起きたバックヤードの階段を手始めに、10月末から工事が始まりました。壊れた天井を繕うだけでなく、剥落を予防する補修を広範囲に行います。他に常設展示室の階段部分にも同様の天井があり、順次工事を行って、安全を確保します。

博物館の1階展示室は、天井の高さが6mもあり、階段は折り返しながら屋上まで続きます。大がかりな足場を砦のように築いて登り、天井に触れて初めて要修理の面積がわかる状況ですので、所要期間もまだはっきりお約束できず、大変申し訳ありません。1月中の完工をめざしつつ、職員も不安な日々を送っています。

それでも今、館内には日々、高い音が響き渡っています。

12月からは、特別展示室のみ開館して、表紙にご紹介した展示を実施します。展示をご覧の方には、工事音等でご不便をおかけしますが、1日も早い全面再開をめざしておりますので、どうか皆様のご寛容をもってお許しください。



展示室・収蔵庫の空調運転の安全を確保すべく、地下にある制御室への階段から工事を始めました(11月10日:壁面の修復作業)

参加者募集!

体験学習

お飾りをつくろう

12月22日(土) 午前10時30分～午後3時 会場 博物館講堂



昨年の参加者のみなさま

お正月やお飾りの意味を学び、オシメの切り方を習い、今年の稲わらで一文飾り、輪飾り、そして玄関飾りをつくります。手作りのお飾りでお正月を迎えてみませんか。

◆申込方法◆

往復はがきに行事名、住所、氏名、電話番号を記入し、12月13日(木) <消印有効>までに申込。家族は1枚に連名可。定員30名。多数の場合は抽選。参加費無料。

星を見る会

12月14日(金) ふたご座流星群を眺めよう

1月6日(日) 欠ける太陽を見よう

12月と1月の「星を見る会」では、普段はあまり見ることができない天文現象を皆さんと観察します。12月のテーマは“ふたご座流星群”。三大流星群の一つで、数ある流星群の中ではもっとも見やすいと言っても過言ではありません。流れ星が見られるかどうかは運次第ですが、街中でも1時間に5～10個は流れます。流れ星を肉眼で数えつつ、月や秋から冬にかけての星を天体望遠鏡で観察しましょう。

1月のテーマは“部分日食”。日食とは、太陽が月に隠されて欠けて見える現象です。そのため「星を見る会」としては例外的に昼間に行われます。日本で日食が見られるのは2016年以来3年ぶりです。欠けるとはいえ、眩しい太陽を見るわけですから、日食グラスなどを使って観察しましょう(貸し出しします)。

星を見る会

- 日時 2018年12月14日(金) 19:00～20:30
2019年1月6日(日) 9:15～11:30
※悪天候時中止(実施判断は12月14日が17時、1月6日が8時)
- 会場 博物館前 文化公園噴水広場
- 参加 自由、無料

※日食を見るときは安全な方法で!

日食は欠けているとはいえ太陽を見ることになるので、日食グラスなどの専用の道具を用いるか、ピンホールなどを使った間接的な方法で見るようにしてください。サングラスや黒い下敷き、双眼鏡望遠鏡などでは決して見ないようにしましょう。失明の危険があります!



最大食分は約0.4です。

日食の進行	時刻
部分食のはじまり	8:44
食の最大	10:06
部分食の終わり	11:36

日食の進行のようす
(平塚市での場合)

12月～1月の博物館行事の予定

※変更になる場合があります

11月1日時点で開催が決定している行事は以下の通りです。今後開催が決定する行事もありますので、最新の情報は**広報ひらつか**または**博物館ホームページ**でご確認ください。
年間会員制のワーキンググループの活動については、担当者にお問い合わせください。

月	日	曜	行事名	場所
	1	土	東国史跡調査団	野外
12	2	日	天体観測会太陽分科会	青少年会館
	7	金	古文書講読会	教育会館
	8	土	◎ 特別展展示解説	特別展示室
	14	金	古文書講読会	教育会館
			◎ 星を見る会	文化公園
	15	土	◎ 考古学入門講座	教育会館
			平塚の空襲と戦災を記録する会	教育会館
			地域史研究ゼミ	教育会館
			◎ 天文学入門講座	教育会館
			天体観測会天文学分科会	教育会館
	16	日	天体観測会定例会	青少年会館
			◎ 特別展展示解説	特別展示室
	21	金	古文書講読会	教育会館
	22	土	天体観測会太陽分科会	青少年会館
			○ お飾りをつくろう	講堂
			○ 相模川流域ジオツアー入門	野外(湘南平)
			平塚学講座	教育会館
1	6	日	○ 相模川流域ジオツアー入門	野外(湘南平)
			◎ 星を見る会	文化公園
	10	木	古代生活実験室	野外
	19	土	◎ 天文学入門講座	教育会館
			天体観測会天文学分科会	教育会館
	20	日	地球科学野外ゼミ	青少年会館
			天体観測会定例会	青少年会館
	24	木	石仏を調べる会	教育会館
	25	金	聞き書きの会	教育会館
			古文書講読会	教育会館
	26	土	◎ 平塚郷土史入門講座	教育会館

○：申込制行事

◎：参加自由

無印：年間会員制

12月の展示

博物館の一部を開館して、特別展を開催します。

(この開催期間中、常設展及びプラネタリウムはご覧いただけません)

■平成30年度 かながわの遺跡展(神奈川県文化遺産課共催)

『潮風と砂の考古学』

会期：12月1日(土)～1月6日(日)

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

内容：神奈川県内の沿海や低地遺跡の発掘調査成果を集めて公開します。

会場：1階特別展示室

主催：神奈川県教育委員会、平塚市博物館

12月の休館日：3日、10日、17日、29日、30日、31日

あなたと博物館 46巻8号 通算503号 発行 平塚市博物館 2000

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ <http://www.hirahaku.jp/>